

1-6			
主題	チェックシートを利用した「口腔ケア技術向上への取り組み」について		
副題	簡単な方法で問題を抽出し、介護職員全体の口腔ケアのレベルを上げる		
口腔ケア		チェックシート	研究期間 18ヶ月
法人名	社会福祉法人 浴風会		
事業所名	特別養護老人ホーム 第二南陽園		
発表者：清野拓（せいのひろむ） 石川博明（いしかわひろあき）		アドバイザー：協力歯科医療機関	
共同研究者：なし			
電 話	03 - 3334 - 2197	FAX	03 - 3334 - 1748
今回発表の事業所やサービスの紹介	杉並区高井戸にある入所 150 床、短期入所 6 床の特別養護老人ホーム。 敷地内には第二南陽園の他に、併設病院、老人保健施設、2 つの特別養護老人ホーム、グループホーム、軽費老人ホーム等を有しており、総合的な高齢者福祉施設となっている。		
《1. 研究前の状況と課題》 当施設の口腔ケア委員会は 23 年度より歯科衛生上のケアの研修や歯科医師の指導により、介護職員全体の口腔ケアのレベルを上げるという目標を掲げ、職員に研修・勉強会を実施してきた。しかし、各フロアとも全職員に対してスキルアップのための研修が実施できない。また口腔ケアに関して、十分な意義付け、意識付けが図れずなかなか進展がみられなかった。そこで委員会では職員に口腔ケアへ目を向けてもらえるように検討を開始し、なるべく簡単な方法で口腔ケアのスキルの問題を抽出できる仕組みを作り、職員に負担なく効果的な研修につなげていく方法が必要となった。		《2. 研究の目的ならびに仮説》 職員に口腔ケアへ目を向けてもらえるよう意識改革を行う。そのため、委員会では口腔ケアの技術・知識のスキルが十分ではないワーカーを抽出し研修に参加してもらうこととした。しかし毎回全ワーカーの実際に口腔ケアを行っているところをチェックすることは時間的に無理があるため、業務の中で継続的且つ簡易的にチェックできる方法ができないかと考えた。 スキルが不足する職員を簡易に抽出できるチェックシートがあれば、それに基づき効果的な研修が実施でき、介護職員の口腔ケア技術の標準化が図れるのではないかと考えた。	

《3. 具体的な取り組みの内容》

まずは、試験的に様々な口腔内状況のご利用者への職員の理解の程度を判定するチェックシートの設問を委員会で決定し、職員に対してアンケートを取った。そこで出てきた結果はバラバラで分かりにくいものであったが、委員会で何度も検討していると、ベテラン職員と新人職員では理解に差がある事が判った。またご利用者を「自歯」「部分義歯」「総義歯」に分けて集計し、結果をグラフ化すると「自歯」、「総義歯」では回答に差があまり見られなかったものの「部分義歯」においては、顕著な違いがあることが分かった。ご利用者に対する口腔内状況の把握の上でも、実際の口腔ケアの方法でも明確な違いに繋がっている事がみてとれた。そこで「部分義歯」のご利用者のみのチェックシートを全職員に実施した。

チェックシートでは「ご利用者の状態把握」と「職員の技量」がわかる設問を組み込み、回答は単に「はい・いいえ」ではなく5段階として職員の意識を幅広くとらえ、数値化できるように工夫した。チェック項目をご利用者の状態把握と職員の技量がわかる項目に分け、また職員の経験年数による分析も行うようにした。

この設問のチェックシートを使い、職員がご利用者の口腔ケアの状況をいかに理解しているかを探り、問題点を抽出して個別の研修などで口腔ケア技術の向上を図ることに取り組んだ。

導き出されたデータの分析をおこなって、ベテランでも口腔ケアが苦手な職員、新人でも口腔ケア技術を習得している職員の把握を試みた。グラフ化されたデータにより抽出した職員の勉強会・研修を重点的に行った。

職員、歯科医師、歯科衛生士など周囲の評価も得られ、職員の口腔ケアの技能のレベルアップに繋げる事が出来た。

《4. 取り組みの結果》

簡単なチェックシートを作成、実施したところ、効率良く研修の必要のあるワーカーのみを抽出し研修を行うことが出来、一定の効果が得られた。同時に日常的な口腔ケア研修の場をフォローアップの場とし、今後も半年おきに「利用者への口腔ケア技術向上に向けてのチェックシート」を継続して、個別の口腔ケア研修を実施、口腔ケア技術のレベルアップを図っていく。

《5. 考察、まとめ》

口腔ケアへのやりがいを持つことにより、利用者に対してのケアがより良い変化・結果をもたらすよう期待する。

今回実施したチェックシートは簡便性故に欠落する問題もあると思われるので、今後も検討していきたい。

《6. 倫理的配慮に関する事項》

なお、本研究発表を行うにあたり、ご本人（ご家族）に確認をし、本研究発表以外では使用しないこと、それにより不利益を被ることはないことを説明し、回答をもって同意を得たこととした。

《7. 参考文献》

「基礎から学ぶ口腔ケア」第2版

菊谷 武

《8. 提案と発信》

各介護技術においてもこのようなチェックシートを作成してボトムアップを図ることににより「ケアの質の向上」に繋がっていくことが期待できるのかどうか検討したい。